

## 会 議 要 旨 書

会議名	第 22 期三鷹市立図書館協議会 第 7 回定例会
日 時	令和 6 年 5 月 16 日（木）午後 2 時
場 所	三鷹市立三鷹図書館（本館）第 1 集会室
出席委員 （10 人）	青柳英治 阿萬昭次 岩橋達行 風間恵子 木下英典 倉田清子 小谷奈保子 下山佳那子 松田秀穂 間部豊（敬称略）
行政職員 （5 人）	三鷹市立三鷹図書館館長 大地好行 図書館サービス係長 池上真理子 管理係長 榛沢孝 同係主任 飯泉路子 同係主事 岩崎祐美
会議の公開・非公開	公開
傍聴人数	0 人
<p><b>【議事】</b></p> <p>1 委員の交代について</p> <p>2 前回の協議内容の確認について</p> <p>3 行政報告</p>	<p>委嘱状の交付</p> <p>2 か所修正有</p> <p>大地館長 「一般報告行事实績等・行事予定等報告」に沿って報告 令和 6・7 年度は多摩図書館長協議会の図書館サービス研究会の幹事市になっています。</p> <p>A 委員 「読み聞かせ入門講座」の申し込みは、どのような状況ですか。 定員に空きがあれば、学校の読み聞かせボランティアの募集の際に併せてご案内しようと考えています。</p> <p>池上係長 定員は 40 人で、現在 11 人のお申し込みとなっております。広報 みたかの 5 月 5 日号やホームページに掲載しており、お申し込みいただけます。</p> <p>B 委員 「初心者向け本の探し方講座」の参加者はどのような状況ですか。 大地館長 毎月実施予定ですが、現在のところ参加者はありません。</p> <p>B 委員 広報の仕方や周知方法について、工夫をしてみてもはどうでしょうか。</p> <p>大地館長 既にホームページや広報で周知はしております。</p> <p>C 委員 講座はどのような内容ですか。 大地館長 図書館システムを使用して本や雑誌の検索・予約、マイページの使い方、画面の見方等になります。</p> <p>B 委員 定員を増やしたり、やり方を変えてみるはどうでしょうか。 大地館長 今後見直ししながら、実施していきたいと思えます。</p> <p>D 委員 「初心者向け本の探し方講座」ですが、本の探し方を YouTube で撮影しホームページにあげたりと、来館しなくても見られるような工夫をしてみてもどうでしょうか。また、本以外でも『情報の探し方』という切り口でやってみても良いかと思えます。 「読み聞かせ入門講座」の募集対象はどのようになっていますか。</p>

<p>4 点検評価 (1)利用者アンケートの結果について</p>	<p>大地館長 学校や施設で読み聞かせを始める方や始めたばかりの方になります。</p> <p>E 委員 「読み聞かせ入門講座」は年に1回ですか。</p> <p>池上係長 1回です。</p> <p>E 委員 読み聞かせ交流会でアナウンスすることも可能なのですが、今年はタイミングが合わないので残念です。</p> <p>D 委員 事前に、関係団体にアナウンスをしておく、声がかげやすいですね。 祝日開館については、混乱はありませんでしたか。</p> <p>大地館長 お問い合わせの電話は数件ありました。</p> <p>大地館長 「令和5年度 三鷹市立図書館の基本的運営方針に基づく点検・評価」(以下「点検・評価」)(【参考資料：三鷹市立図書館利用者アンケートの実施結果について】)に沿って報告</p> <p>D 委員 図書館協議会として、アンケート結果と点検・評価について何を検討すれば良いのでしょうか。</p> <p>大地館長 点検・評価について、感想や疑問、改善点等お気づきの点がございましたら、ご意見をいただきたいです。</p> <p>B 委員 点検・評価とアンケートの関係性を教えて欲しいです。</p> <p>大地館長 点検・評価は、基本的運営方針に基づいて実施した1年の事業について利用者の評価を確認するために実施しております。 アンケートは、点検・評価の根拠の一つとして利用者の図書館事業についての評価を確認するために行い、そのご意見について可能なものについては反映していきます。 令和5年度はアンケート期間を例年より延長しました。</p> <p>B 委員 利用者アンケートの結果で回収数と分析対象数の差について質問します。井の頭コミュニティセンターで回収した件数は除くとありますが、井の頭コミュニティセンターにはアンケート用紙は置いているのでしょうか。</p> <p>大地館長 三鷹図書館のアンケート用紙は置いておりません。今回の井の頭コミュニティセンターで回収した用紙は、三鷹図書館や各分館で受け取ったアンケート用紙を井の頭コミュニティセンターに提出したのになります。図書館とは別に、井の頭コミュニティセンターでも独自にアンケートは実施しております。</p> <p>A 委員 アンケート結果の年齢別の記載がなく、アンケート回答者の中高生が少ないと思われる中で、質問事項の内容が回答対象者とマッチしていないため、アンケート結果から弱点を読み取ることが難しいと思います。中高生の利用が少ない現状を改善することが課題なのですが、課題解決に向けて根拠となるものを示せる工夫を検討していく必要があると思います。</p> <p>大地館長 個別計画のみたか子ども読書プランでは、中高生も対象に入っており、数値は把握できていますので、改定の際に分かりやすく示せるように検討いたします。</p> <p>F 委員 アンケートの活かし方ですが、自由記述の部分でよくある意見については、Web ページでQ&amp;A 等で対応してはどうでしょうか。</p> <p>大地館長 アンケートのご意見に対し、今まで回答は行っていませんでしたが、今後改善したいと思います。アンケートの回答者の中には、公表することを拒む方もいるので、公表する際は注意したいと思います。</p> <p>F 委員 アンケートに回答した方も、図書館からの回答が何もないと不満</p>
--------------------------------------	--

<p>(2)点検評価について</p>	<p>が残ると思います。出来ないのであれば、その理由も述べることに より納得していただける部分もあるかと思います。少しでもアンケ ートでいただいたご意見を基にサービスに反映出来れば満足度に 繋がると思います。</p>
	<p>C 委員 少しでもPRをしていくべきだと思います。</p>
	<p>D 委員 今までは、アンケート結果は内部評価のためで、利用者への還元 はしていなかったのですね。市民向けの報告書等を概要版でも良い ので作成し、公表するのが良いと思います。</p>
	<p>C 委員 まとまった形でなくても、小出しにXにポストしても良いと思 います。</p>
	<p>G 委員 前回視察で訪れた多摩市立中央図書館には、小さなお子さん連れ のバギーで来館している方が多かった印象があります。三鷹ではあ まりそういった姿を見ていない気がします。小さな頃から図書館へ 来館することにより、大きくなったらまた図書館に来るようにな ると思います。</p>
	<p>大地館長 居心地の良い居場所としての図書館を考える時期にあるかと思 います。三鷹市でも小さなお子さん連れの方も来館はしていますが、 分館等ではバギーでまんべんなく館内を周るのが、難しい場合 もあるのかもしれませんが。</p>
	<p>D 委員 利用者満足度の算出方ですが、平均点のみで良いのでしょうか。</p>
	<p>大地館長 グラフの見せ方については、実数で表記した方が良いのかもし れませんが。コメントについては、三鷹図書館全体としてとらえる形を とっています。</p>
	<p>D 委員 自由記入欄について回答の分類の見出しはつけられないのでし ょうか。業務改善につなげていくためにも見やすくした方が良いと思 います。</p>
	<p>大地館長 今回は、アンケート回答の生の声を皆様にお示しするために、こ の形式にしました。</p>
	<p>大地館長 「点検・評価」に沿って報告</p>
	<p>D 委員 資料について今日いただいたので、この場で分かる範囲でご意見 をいただき、資料をよく確認しメールで回答する方向でよろしいで しょうか。</p>
	<p>それでは、前半の数値目標に対する点検・評価についてお気づき の点があればお願いします。</p>
	<p>B 委員 確認ですが、「点検・評価」2 ページの目標値は、令和5年度か令 和4年度のどちらになるのでしょうか。</p>
	<p>大地館長 基本的運営方針の策定時である令和元年度の設定した目標値に なります。</p>
	<p>B 委員 毎年積み重ねていくということですか。</p>
	<p>大地館長 その通りになります。</p>
<p>B 委員 数値も累積されるのでしょうか。</p>	
<p>大地館長 その通りになります。今回は利用者数と有効登録者数は目標値に 及ばなかった結果となっています。</p>	
<p>D 委員 単年度毎の目標値は設定せずに、最終的に第4次基本計画の目標 値を超えれば達成ということになるのですね。基本計画で設定する 長期目標と内部的な目標として短期目標を設定しないと計画性が なくなってしまうと思います。業務に反映するためにも検討してい ただければと思います。</p>	
<p>B 委員 数値は積み上げていくものではなく、単年度毎の数値をクリア出</p>	

	<p>来たか確認し、業務に還元できた方が職員は目標を見出しやすいと思います。</p> <p>F 委員 ひまわり号以外は来館者数を利用者数としていると思いますが、電子書籍サービスの利用者数が分かるのであれば、利用者数に含めたり、もしくは独立して示した方が良いと思います。電子書籍サービスの利用者数を利用者数に含めないのはもったいないと思います。来館出来ないけれど電子書籍サービスを利用することによって利用出来る方が増えたプラスに繋がるのではないのでしょうか。</p> <p>大地館長 電子書籍サービスの利用者数は把握しています。来館者の視点で数字を出しているの、電子書籍サービスの利用者数は含めていません。</p> <p>D 委員 利用者数とは、来館者数と電子書籍サービス利用者数を合わせた数、というように定義づければ問題ないと思います。</p> <p>大地館長 次期では、ご指摘のとおり数値を反映していきたいです。</p> <p>B 委員 それぞれの項目の最後にどの様なことが言えるのか、考察する項目があると分かりやすいと思います。</p> <p>F 委員 「点検・評価」の2ページの表の注釈に、利用者数には電子書籍サービスは含まないと表記を変えた方が良いと思います。</p> <p>B 委員 アンケートでは、井の頭コミュニティセンターは含まないのに、点検・評価では含めることについて理由があるのでしょうか。</p> <p>大地館長 アンケートはその館に対していただくものであり、改善提案も所管課であるコミュニティ創生課に対してになるので、図書館でいただいても対応が難しいのでアンケート用紙は設置しておりません。</p> <p>図書の貸出については相互に対応しているので、実績をとっています。</p> <p>D 委員 井の頭コミュニティセンターで図書館のアンケートに対する回答を受け付けたとありましたが、そうならば含めるべきではないのでしょうか。</p> <p>B 委員 井の頭コミュニティセンターでの貸出実績は含めていて評価の一部にもなっているのだから、利用している方のアンケートも、除外しなくても良いのではないのでしょうか。</p> <p>A 委員 市内の全ての住民協議会で、コミュニティセンターについての見直しが進んでおり、井の頭コミュニティセンター以外のコミュニティセンターと連携がとれるチャンスの時期かと思います。</p> <p>「点検・評価」の6ページのレファレンスサービスの充実についての項目で調べたいことに対して的確な情報を提供できることを明記してはいかがでしょうか。また、レファレンス資料とは何をさすのでしょうか。</p> <p>大地館長 図書館にある本は全てレファレンスに使えます。ここでのレファレンス資料とは、資料室等で購入している本で、地域資料や参考資料を指します。資料室内で調べ物に使用する等貸出不可の本になります。</p> <p>H 委員 点検評価の中の図書館利用者数が令和2年度に減少し、有効登録者数は令和3年度が減少しているのは、どうしてなのでしょう。</p> <p>大地館長 令和2年度の減少理由は、コロナの影響になります。一方で貸出点数が増えた実績もあります。そこで、登録者数が増加したと思われる。電子書籍サービスを開始したのもこの時期になりますので、影響したかと思います。</p> <p>B 委員 令和2年度に利用をしなかった方が、令和3年度に有効期限が切れてしまい再登録をした方が多かったということにはなりません。</p>
--	---

5 その他	<p>か。</p> <p>D 委員 令和2年度か3年度に有効期限切れで減少した数が算出できれば裏付けられるかと思います。</p> <p>F 委員 広く市民に公表する前提なので、市民に分かりやすくなるように、図書館用語について補足を入れた方が、図書館に興味をもってもらうきっかけにもなるかと思います。</p> <p>D 委員 点検・評価の中で用語集や定義をまとめてあると分かりやすいと思います。</p> <p>有効登録者数は広域利用も含まれますか。市民に対する有効登録者数とありますが、アンケートにもあるように市外の利用者も含まれている認識でよろしいですか。</p> <p>大地館長 三鷹市では市外利用者は影響が出ない程度の割合と考えています。</p> <p>D 委員 5月31日(金)までに意見を図書館あてにメールで送信し、取りまとめた物を会長宛に6月7日(金)までに送信してください。それを受けて図書館協議会としてまとめ、次回定例会でお示しする形となります。</p> <p>次回は6月20日木曜日 午後2時から</p>
-------	--